



大正大学創立 100 周年×ブルックリンで活躍する アーティストとオリジナル T シャツを制作

大正大学（学長：神達知純、所在地：東京都豊島区）は、令和 8 年（2026）11 月に創立 100 周年を迎えます。この節目を迎えるにあたり、職員による部署横断型プロジェクトチーム「大正大学創立 100 周年記念週間実行委員会」を発足し、創立 100 周年記念週間（11 月 1 日（日）～7 日（土））に向けた学内の一体感を醸成する取組みの一つとして、オリジナル T シャツを制作しました。

オリジナル T シャツは、大正大学のサテライトキャンパスがあるニューヨーク・ブルックリンを拠点に活動するアーティスト Adam Suerte 氏が、大正大学のシンボリックな旧本館と正門をモチーフに職員チームと協働でデザインしたものです。オリジナル T シャツは、全教職員と協力学生に配布し、毎月 5 のつく日や学内イベント、広報露出がある日などに着用してもらう着用ルールを設定しています。

学内外で統一感のある装いを通じて 100 周年への機運を高めるとともに、大正大学のブランドイメージの発信につなげていきます。



「アーティスト Adam Suerte 氏」



「オリジナル T シャツを着用する教職員と学生」



「オリジナル T シャツ カラー展開」





【本件のポイント】

- ① 職員による部署横断型プロジェクトチーム「大正大学創立 100 周年記念週間実行委員会」が、オリジナルTシャツを制作しました。
- ② ニューヨーク・ブルックリンで活躍する Adam Suerte 氏と大正大学職員チームが協働で、歴史的建造物をモチーフにオリジナルデザインを開発しました。
- ③ 毎月5のつく日や学内イベント、広報活動の日などに着用するルールを定め、学内外で 100 周年への機運醸成とブランドイメージの発信を図ります。

■大正大学創立 100 周年記念週間実行委員会

大正大学は、令和 8（2026）年 11 月に創立 100 周年を迎えます。この節目を「第二の開学」と位置づけ、建学の理念「智慧と慈悲の実践」のもと、新たな 100 年に向けた大学づくりを進めています。その取り組みの中核を担うのが、職員による部署横断型プロジェクトチーム「大正大学創立 100 周年記念週間実行委員会」です。

実行委員会では、記念週間の企画・運営をはじめ、記念式典や学生との協働イベント、教育・研究成果などを推進します。学内外が一体となって節目を祝う機運を高めるとともに、大正大学の魅力やブランドイメージを広く発信し、次の 100 年への歩みを進めていきます。

■ニューヨーク・ブルックリンサテライトキャンパス

2025 年 4 月にニューヨーク・ブルックリンにサテライトキャンパスを開設しました。このキャンパスは、日米文化交流の拠点である「Brooklyn Beauty/Fashion Labo（通称 BBFL）」内に設置され、ブルックリンの多様で創造的な環境を最大限に活用します。学生は、地域課題の創造的な解決策を現地で提案し、実践することで、グローバルとローカルの多様な視点からフィードバックを得て、日本のキャンパスへと還元します。

また、BBFL に集う日米の企業や団体と連携し、グローバル産学協働プロジェクト型の学びを進め、実体験を通じて新しいプロダクトやライフスタイルの創出を目指します。

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正 15（1926）年の創立時に掲げた「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。「智慧と慈悲の実践」は仏教における菩薩の生き方を表したもので、菩薩とは「自らの修行の完成と衆生の救済を志す人」を意味します。本学では、このような理念の下に〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4 つの人となる」を掲げています。これまでの歩みを礎に、2026 年の創立 100 周年を「第二の開学」ととらえ、さらなる教育研究活動を展開しています。

公式ウェブサイト：<https://www.tais.ac.jp/>

●取材に関するお問い合わせ

大正大学 法人運営推進室（広報担当）

取材のお申し込みはこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通） E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp